



令和6年度 子どもの思いや願いを聞きながら

校長 竹下 護

令和6年度の始まりを満開の桜が応援してくれているようです。本日、着任式・始業式及び入学式を終え、新たなメンバーで令和6年度の上大岡小学校の教育活動をスタートさせました。



保護者の皆様におかれましては、お子様のご入学・ご進級おめでとうございます。今年度も、

学校教育目標 「ぐんぐん にこにこ きらきら輝く上小の子」

の実現を目指し、一人ひとりのお子様の充実した学校生活をつくりだしていくことに、教職員のよさや持ち味を生かしながら努めます。新しいメンバーとなった全教職員が、それぞれのもてる力を発揮し、保護者や地域の皆様のご支援、ご協力をいただきながら、よりよい教育活動をつくっていきます。



さて、今年度も新6年生が春休み中の4月5日(金)に登校し、入学式や新学年の教室などの準備を

しました。昨年度、上大岡小学校のよさを引き継いだ新6年生が、「入学してくる1年生のためにがんばろう。」などという思いをもちながら、入学式会場の体育館や新1年生の教室環境を整えたり、机・椅子の移動を



したりしました。毎年、新年度が滞りなくスタートできているのは、新しく最高学年となった6年生の働きがあってこそ。とてもありがたく、頼もしく思います。

令和6年度、子どもたちに「どんな上小にしたい?」「どんな自分になりたい?」などと問いかけ、その思いや願いを聞きながら、全教職員がチームとなって、誰一人取り残すこと



なく育つ学校づくりを目指します。子どもの成長に関わる全ての人が連携・協働しながら、子どもたちのより豊かな育ちを見守り、つくりだせるようにしていきたいです。今年度も引き続き、よろしく申し上げます。